

〔論文〕

## J-POP 広東語カバー曲における声調の 楽音への影響 (1)～(5) まとめ (その2)

樋口 勇夫

名古屋学院大学国際文化学部

### 要 旨

幾つかのJ-POP広東語カバー曲では、オリジナル曲の楽音の高さを、ある特定の音符だけ個別に変えてあり、それはその音符に対応する歌詞の漢字の声調と関係がありそうである。

拙稿「J-POP広東語カバー曲における声調の楽音への影響」(1)～(5)にて、1984年から2010年のJ-POP広東語カバー曲、計50曲を例にその様相を探った。本稿ではそのまとめを行なう。

キーワード：声調，楽音，広東語，カバー曲，J-POP

## The Influence of Chinese Character Tones on the Musical Sounds in Some Cantonese Versions of Japanese Pop Songs (1)–(5) Compilation and Review (Part 2)

Isao HIGUCHI

Faculty of Intercultural Studies  
Nagoya Gakuin University

---

発行日 2015年10月31日

(その1から続く)

1.18 張學友 1986「藍雨」(徳永英明 1986「レイニーブルー」)

1.18.1

A'

A'メロの①は、楽音の高さを変えてある。

①「点 dim<sup>2</sup> □」(音節末調値5)は、オリジナルの上昇する2楽音「mi・fa<sup>#</sup>」をカバーでは1楽音「fa<sup>#</sup>」に変えてある。

1.19 SKY 2003「環遊世界」(SMAP 1998「夜空ノムコウ」)

1.19.1

C'

C'メロの①・②は、楽音の高さを変えてある。

①「起 hei<sup>2</sup> □」(音節末調値5)の後半は、オリジナルの「do<sup>#</sup>」のまま変える必要がなかったが、直後の「si」という、より低い楽音に向かうため、オリジナルの「do<sup>#</sup>」をカバーでは「si」に下げている、と考えられる。

J-POP 広東語カバー曲における声調の楽音への影響 (1)～(5) まとめ (その2)

③「倒  $\text{dou}^2$  ㄟ」(音節末調値5)の後半は,オリジナルの「 $\text{si}$ 」のまま変える必要がなかったが,直後の「 $\text{sol}^\sharp$ 」という,より低い楽音に向かうため,オリジナルの「 $\text{si}$ 」をカバーでは「 $\text{sol}^\sharp$ 」に下げている,と考えられる。

1.19.2

A''

の	む	こう	に	は	ー	も	う	あ	す	が	ー	ま	っ	て	い	る	ー
土	有	千	變	萬	化	你	未	能	消	化	再	敖	翔	一	下		
☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
5	3	5	3	2	3	3	2	1	5	3	3	1	1	5	2		

A''メロの③・④・⑤も,楽音の高さを変えている。

③「化  $\text{fa}^3$  ㄟ」(音節末調値3)は,オリジナルの上昇する2楽音「 $\text{re}^\sharp \cdot \text{mi}$ 」をカバーでは1楽音「 $\text{mi}$ 」に変えている。

④「化  $\text{fa}^3$  ㄟ」(音節末調値3)は,オリジナルの下降する2楽音「 $\text{fa}^\sharp \cdot \text{mi}$ 」をカバーでは1楽音「 $\text{mi}$ 」に変えている。

⑤「下  $\text{ha}^6$  ㄟ」(音節末調値2)は,オリジナルの下降する2楽音「 $\text{fa}^\sharp \cdot \text{mi}$ 」をカバーでは1楽音「 $\text{mi}$ 」に変えている。



1.21.2

C'(2～5 小節目)

Ⓑ	Ⓒ	
Ⓑ	Ⓒ	
我 — —	早 經 等 了 多 久	翻 開 我 傷 口
☐	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐	☐ ☐ ☐ ☐ ☐
3	5 5 5 3 5 5	5 5 3 5 5

C'メロのⒷも、楽音の高さを変えてある。

Ⓑ「我 ngo<sup>5</sup> ☐」(音節末調値3)の後半は、オリジナルの「re」のまま変える必要がなかったが、オリジナルの1楽音「re」をカバーでは3楽音「re・do<sup>#</sup>・si」に変えてある。この例は、目下のところ、理由不明である。

C'メロのⒸは、オリジナルには無い楽音を加えてある。

Ⓒ「早 zhou<sup>2</sup> ☐」(音節末調値5)は、直後の「經 ging<sup>1</sup> ☐」(同5)の「re」と同じ高さに揃えるように、カバーでは「re」として加えてある。

1.21.3

C'(6～9 小節目)

Ⓓ			
Ⓓ			
世	上 亦 依 舊	— —	明 白
☐	☐ ☐ ☐ ☐ ☐		☐ ☐
3	2 2 5 2		1 2

C'メロのⒹも、楽音の高さを変えてある。

Ⓓ「舊 gau<sup>6</sup> ☐」(音節末調値2)の後半は、オリジナルの「la<sup>#</sup>」のまま変える必要がなかったが、オリジナルの1楽音「la<sup>#</sup>」をカバーでは3楽音「la<sup>#</sup>・sol<sup>#</sup>・fa<sup>#</sup>」に変えてある。この例は、目下のところ、理由不明である。













である, と考えられる。

1.25 孫耀威 1994「愛的故事 (上集)」(THE 虎舞竜 1993「ロード」)

1.25.1

B

なんでもないよる の こと にど とはもどれないよ ー る

這小子 欲斷難斷 這 故一 事全為 我愛上你偏偏你不 知

3 5 5 2 3 1 3 3 3 2 1 2 3 3 3 3 5 5 3 5 5

Bメロの①は, 楽音の高さを変えてある。

①「故 gwu<sup>3</sup> 日」(音節末調値3)の後半は, オリジナルの「mi」のまま変える必要がなかったが, 直後の「re」というより低い楽音に向かうため, オリジナルの「mi」を「re」に下げている, と考えられる。

1.26 王友良 2007「我信」(伊藤由奈 2006「Precious」)

1.26.1

B

る ー あ な た にあかすよ ー ー にげ

嶺 ー 攀 燈 ー 塔 陪你看風景 ー 來讓

3 5 53 3 1 3 3 5 5 1 2

Bメロの①は, 楽音の高さを変えてある。

①「燈 dang<sup>1</sup> 日」(音節頭末調値53)の後半は, オリジナルの「sol<sup>#</sup>」のまま変える必要がなかったが, 直後の「fa<sup>#</sup>」というより低い楽音に向かうため, オリジナルの「sol<sup>#</sup>」を「fa<sup>#</sup>」に下げ



1.27 陳柏宇 2010「再見不再見」(平井堅 2009「僕は君に恋をする」)

1.27.1

A

もしもねがいが かな-うなら きみのか

未知怎麼 竟 會在 迷宮 走過 前面 遇著

□□□□ □ □□ □□ □□ □ □ □ □

2 5 5 5 5 3 2 1 5 5 3 1 2 2 2

A'メロの㉠は、楽音の高さを変えてある。

㉠「宮 gung<sup>1</sup> □」(音節末調値5)は、オリジナルの上昇する2楽音「do<sup>#</sup>・mi」をカバーでは1楽音「mi」に変えてある。

1.27.2

A'

そそぎこ んで くだーさい そのいた

或許 這種 際遇 逃 躲 不過 就算 傷口

□□ □□ □□ □ □ □ □ □ □ □ □

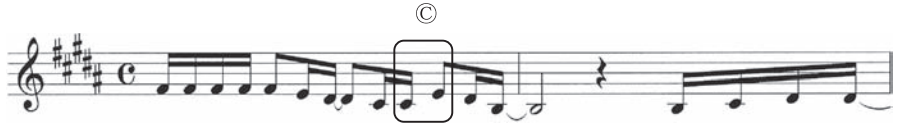

2 5 3 5 3 2 1 5 5 3 2 3 5 5

A'メロの㉢も、楽音の高さを変えてある。

㉢「躲 do<sup>2</sup> □」(音節末調値5)は、オリジナルの上昇する2楽音「do<sup>#</sup>・mi」をカバーでは1楽音「mi」に変えてある。

1.27.3

A''(1~2 小節目)

		
きみのねがいが かなうなら すべてさ		
		
願可將呼吸放任	換取 溫暖	銘心刻骨
□ □ □ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □ □
2 5 5 5 5 3 2	2 5 5 3	1 5 5 5

A''メロの◎も、楽音の高さを変えてある。

◎「取 chōü<sup>2</sup> □」(音節末調値5)は、オリジナルの上昇する2楽音「do<sup>#</sup>・mi」をカバーでは1楽音「mi」に変えてある。

1.27.4

A''(3~4 小節目)

		
さげると ころか らい える		
		
哭得 氣喘 仍然自動	將心 擦損	一
□ □ □ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □ □ □ □	□ □ □ □ □ □ □ □
5 5 3 5 1 1 2 2	5 5 3 5	5 5 3 5

A''メロの①も、楽音の高さを変えてある。

①「損 sūn<sup>2</sup> □」(音節末調値5)の前半は、直前の「擦 chāt<sup>3</sup> □」(同3)との音程が「長2度」では狭すぎるので、少し広げて「長3度」になるように、オリジナルの「do<sup>#</sup>」を「re<sup>#</sup>」に上げてある、と考えられる。



1.28.2

C(6~9小節目)

Ⓑ										
に なり そう な ほ ど かな し み が ー き え な										
Ⓑ										
我 明 白 必 一 須 每 天 早 晚 與 將 一 來 和 你										
☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐										
3 1 2 53 5 3 5 5 3 3 53 1 1 3										

CメロのⒷも、楽音の高さを変えてある。

Ⓑ「將 zhōng<sup>1</sup> ☐」(音節頭末調値53)の後半は、オリジナルの「mi」のまま変える必要がなかったが、直後の「sol」というより低い楽音に向かうため、オリジナルの「mi」を「sol」に下げている、と考えられる。

1.29 許志安 1994「心血」(DEEN 1993「翼を広げて」)

1.29.1

Ⓐ										
も わ す れ ら れ ー ない ま										
Ⓐ										
知 心 多 麼 不 好 過 麼 但										
☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐										
5 5 5 5 5 5 3 5 2										

AメロのⒶは、楽音の高さを変えてある。

Ⓐ「好 hou<sup>2</sup> ☐」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「re・do」をカバーでは1楽音「re」に変えてある。



1.29.2

B

よ な か こ え が き き た く ー な っ て む い

你 共 我 同 度 過 生 命 悲 傷 歡 一 暢 每

□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	
3	2	3	1	2	3	5	2	5	5	5 <sub>3</sub>	3	3

BメロのⒷは、楽音の高さを変えてある。

Ⓑ「傷 söng<sup>1</sup> □」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「si・la」をカバーでは1楽音「si」に変えてある。

1.30 黎明 1994「陽光」(福山雅治 1993「All My Loving」)

1.30.1

B

き か せ て あ げ る Hey Hey Oh My Dar ling

有 你 在 面 前 Hey Hey 使 我 著 迷

□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	
3	3	2	2	1			5	3	2	1

BメロのⒶは、楽音の高さを変えてある。

Ⓐ「面 min<sup>6</sup> □」(音節末調値2)は、オリジナルの下降する2楽音「la・sol」をカバーでは1楽音「la」に変えてある。

1.31 再整理

上記1.1 ~ 1.30の補遺を含め、最新のタイプ分類に従って再整理すると、以下の如くである。尚、アンダーラインは、新たに追加したもの(丸アルファベット)、或いは、拙稿(1)~(5)

に挙げた時とは異なるタイプに変更したもの(丸数字)を示す。二重取り消し線は、削除を示す。

## 1. 当該音節の声調と関係がある。【計202音節】

### 1.1 音節末調値がオリジナルの楽音の高さに合わない。【計158音節】

1.1.1 その1音節の高さを変える。【102音節】(1「搖」①・②・③・④, ~~2「情」①~~, 3「會」①・⑤・⑥, 4「給」①・②・③・④, 5「毎」①・③, ~~6「親」①・③~~, 7「路」③・④, 12「廿」②・④・⑭・⑳・㉔・㉒・㉑・㉒, 13「誰」①, 14「夏」①, ~~15「悠」①~~, 17「D」①・②, 19「命」①, 21「捕」㉑・㉒・㉑, 22「酒」②・⑥・⑫, 23「癡」③, 24「藍」①・②・③・④・⑤・⑨・⑩・⑪・⑫・⑮, 25「G」⑤・⑩, 26「環」⑳, 27「冒」①・②, 28「不」①・②・③・④・⑤・⑥, 29「閉」②・④・⑤, 30「3」①・⑤・⑥・⑦・⑧・⑩・⑫・⑬・⑭・⑮, 31「替」①・⑤・⑥・⑧, 32「故」③, 33「正」①・②・⑤・⑥・⑦・⑧・⑩・⑪, 34「F」①, 35「S」②・③・④, 36「假」⑮・㉑, 37「信」⑫・㉑, 38「陰」②前, 39「自」⑤, 43「O」①前・③前・④・⑤前, 45「紅」⑤・⑥・⑦, 46「喜」①・②, 48「心」①, 49「光」①, 50「朋」⑦・⑩)

1.1.2 前後数音をまとめて高さを変える。【32音節】(2「情」②～⑤・⑥～⑧, 12「廿」⑮～⑰・⑱～⑳, ~~22「酒」⑩~~, 27「冒」④～⑤, 30「3」②～④・⑮～⑰・⑱～⑳, 33「正」⑫～⑮, 36「假」⑥～⑧, 38「陰」④～⑥)

1.1.3 前後数音をまとめて、高さだけでなく、リズムまで変える。【計24音節】

1.1.3.1 同じ曲の別の部分を転用する。【6音節】(7「路」⑦～⑨, 12「廿」⑧～⑩)

1.1.3.2 比較的大胆に新たなリズムを創作する。【18音節】(9「生」①～④・⑤～⑧, 12「廿」⑮～⑳, 38「陰」⑧～⑩・⑫～⑮)

1.2 「第1声(陰平)」の高降調の方の調値「㊦53」に合うように、下降する2楽音に変える。

【3音節】(13「誰」②・③・⑤)

1.3 「第2声(陰上)」の調値「㊦35」に合うように、上昇する2楽音に変える。【6音節】(1「搖」①, 22「酒」⑩, 32「故」①・④, 38「陰」①, 50「朋」③)

1.4 直前／直後の音節との音程が広すぎる／狭すぎるので、適切な音程に調整してある、と考えられる。【17音節】(7「路」⑥, 11「唯」㉑, 12「廿」⑫, 25「G」①・②・⑦, 29「閉」③, 30「3」⑪, 31「替」③, 36「假」⑭・⑳, 40「見」①, 41「太」⑩, 49「光」②・③・④・⑤)

1.5 オリジナルには無い楽音を加える。【18音節】(13「誰」㉑・㉒・㉑・㉒, 16「A」①・③・⑤・⑧, 18「C」①, 20「還」①・②・③, 28「不」㉑, 29「閉」㉑, 31「替」⑦, 36「假」④・⑤, 48「心」④)

## 2. 当該音節の声調と関係がない。【計292音節】

2.1 上昇／下降する2(～3)楽音を1楽音に変える。【165音節】(2「情」①, 5「毎」①, 6「親」①・③, 7「路」④, 8「其」㉑, 9「生」㉑・㉒・㉑・㉒・㉑, 10「座」㉑, 11「唯」㉑・㉒・㉑・㉒・㉑・㉒・㉑・㉒・㉑, 12「廿」①・③・⑤・④・⑭・⑱・㉑・㉒, 13「誰」④・㉑・㉒

F, 14「夏」②, 15「悠」②・④・⑦・~~⑧~~・~~⑩~~・C, 16「A」②・⑥・⑩・A・B・C・D・  
 E・F・G・I・J・K, 17「D」A・B・C, 18「C」A, 19「命」A・B, 21「捕」A・  
 E・F・G・H・J・K・L, 22「酒」A・B, 24「藍」⑦・⑧・⑭・A, 25「G」③・④・  
 ⑥・⑧・⑨, 26「環」①・②・③・④・⑤・⑥・⑦・⑨・⑩・⑪・⑫・⑭・⑮・⑯・⑰・⑱・  
 ⑲・~~⑳~~・㉓・㉔・㉕・㉖・C・D・E, 27「冒」③・⑧・A, 28「不」A, 29「閉」①・  
 A・B前, 30「3」⑨・A・B・C, 32「故」②, 33「正」④・⑨・⑰, 35「S」①・⑤,  
 36「假」①・②・③・⑨・⑩・⑪・⑫・⑬・⑯・⑰・⑱・㉒, 37「信」①・②・④・⑤・⑥・  
 ⑦・⑧・⑨・⑩・⑪・B, 38「陰」⑦, 39「自」①・②・③・④・⑥・⑦・⑧・⑨, 40「見」  
 A・B・C・E, 41「太」①・②・⑤, 44「一」①, 45「紅」①・③・④・⑧, 46「喜」  
 A, 47「等」②, 48「心」②・③・A・B, 49「光」A)

2.2 直後の、より高い／低い楽音に向かうため、オリジナルの1楽音または同一の高さの2楽音を、カバーでは上昇／下降する2(～3)楽音に、或いは、直前の楽音から直後の楽音への渡りとなる1楽音に、それぞれ変えてある、と考えられる。【104音節】(1「搖」A・B・C・E・F・G・H・I・J, 3「會」~~①~~→②・③・④→~~⑥~~, 5「毎」A・B・C, 7「路」①・⑤, 8「其」A・C・D, 10「座」B, 11「唯」①・D・G, 12「廿」④・⑥・⑦・⑬・B・C・E, 14「夏」A, 15「悠」A・B, 16「A」⑦・H, 17「D」D, 20「還」A・B・C, 21「捕」D, 22「酒」③・④・⑤・⑦・⑧・⑨・⑪・⑭・⑮・⑯・⑰・⑱・C, 23「癡」①・②, 24「藍」⑥, 26「環」~~①~~・A・B, 27「冒」⑥・⑦, 29「閉」B後・D, 31「替」②・④・A・B・C, 32「故」A, 33「正」③・⑯, 36「假」⑱, 37「信」③・A, 38「陰」②後・③・⑪, 41「太」③・④・⑥, 43「O」①後・②・③後・⑤後, 44「一」②・③, 46「喜」③・B, 47「等」①・③・④・⑤・⑥・⑦・⑧, 49「光」⑥, 50「朋」①・②・④・⑤・⑥・⑧・⑨)

2.3 オリジナルにおける直前／直後の音を変えた結果、オリジナルのメロディーラインから消失した音を補うために、二次的に、オリジナルにおける直前／直後の音に変えてある、と考えられる。【6音節】(2「情」⑨, 5「毎」②, 7「路」②, 15「悠」⑤・⑨, 24「藍」⑬)

2.4 オリジナルにおける直前／直後の音を変えた結果、オリジナルにおけるその音との音程を保つために、二次的に変えてある、と考えられる。【3音節】(41「太」⑦・⑧・⑨)

2.5 同じ曲の別の部分を転用する。【2音節】(~~45「悠」③・⑥・⑩~~, 16「A」④, 45「紅」②)

2.6 目下のところ、理由不明。【12音節】(6「親」②, 14「夏」③, 16「A」⑨, 22「酒」①・⑬, 26「環」⑧・⑬, 28「不」B・D・E, 34「F」②, 38「陰」⑯)

## 2. 各曲別の状況

各曲の、

- ①タイプ別音節数
- ②「1. 声調と関係あり」/「2. 声調と関係なし」音節数

③総音節数<sup>6)</sup>

## ④楽音の高さを変えてある音節の割合

を表にまとめると、表4～8の如くである。(網掛けは、楽音の高さを変えていないと見なせる曲。)

上記①～④のうち、②と④についてグラフを描くと、グラフ1・グラフ2の如くである。

尚、各曲の略称は表3の通り。

表3

1	搖擺口紅	1「搖」	2	愛情I Don't Know	2「情」
3	再會	3「會」	4	給我親愛的	4「給」
5	每天愛你多一些	5「每」	6	我的親愛	6「親」
7	陽光路上	7「路」	8	其實我很擔心	8「其」
9	一生中一個你	9「生」	10	留座	10「座」
11	唯獨你是不可取替	11「唯」	12	廿世紀的戀人們	12「廿」
13	誰令你心痴	13「誰」	14	留住夏季的風	14「夏」
15	悠長假期	15「悠」	16	AHHHHH!	16「A」
17	DEPARTURES	17「D」	18	Can you celebrate?	18「C」
19	我的命運	19「命」	20	我還記得我是誰	20「還」
21	捕風的漢子	21「捕」	22	酒紅色的心	22「酒」
23	癡情意外	23「癡」	24	藍雨	24「藍」
25	Don't Say Good Bye	25「G」	26	環遊世界	26「環」
27	冒險後樂園	27「冒」	28	不死傳說	28「不」
29	閉目入神	29「閉」	30	3+1=1	30「3」
31	愛的替身	31「替」	32	愛的故事(上集)	32「故」
33	正在愛	33「正」	34	Feel Like dance	34「F」
35	Can't Stop Falling in Love	35「S」	36	假如我是假的	36「假」
37	我信	37「信」	38	陰天假期	38「陰」
39	給自己的信	39「自」	40	再見不再見	40「見」
41	太陽星辰	41「太」	42	壯志驕陽	42「壯」
43	Oh! 夜	43「O」	44	一夜傾情	44「一」
45	紅日	45「紅」	46	喜歡你是你	46「喜」
47	Chotto 等等	47「等」	48	心血	48「心」
49	陽光	49「光」	50	朋友心	50「朋」

J-POP 広東語カバー曲における声調の楽音への影響 (1)~(5) まとめ (その2)

表4

1~10		1 搖	2 情	3 會	4 給	5 每	6 親	7 路	8 其	9 生	10 座
1. 声調と 関係あり	1.1.1	4		3	4	2		1			
	1.1.2		7								
	1.1.3.1							3			
	1.1.3.2									8	
	1.2										
	1.3	1									
	1.4							1			
	1.5										
	小計	5	7	3	4	2	0	5	0	8	0
2. 声調と 関係なし	2.1		1			1	2	1	1	5	1
	2.2	9		3		3		2	3		1
	2.3		1			1		1			
	2.4										
	2.5										
	2.6						1				
	小計	9	2	3	0	5	3	4	4	5	2
合計	合計	14	9	6	4	7	3	9	4	13	2
	総音節数	188	157	186	134	187	196	245	222	163	254
	割合 (%)	7.4	5.7	3.2	3.0	3.7	1.5	3.7	1.8	8.0	0.8

表5

11～20		11 唯	12 廿	13 誰	14 夏	15 悠	16 A	17 D	18 C	19 命	20 還
1. 声調と 関係あり	1.1.1		6	1	1			2		1	
	1.1.2		5								
	1.1.3.1		3								
	1.1.3.2		3								
	1.2			3							
	1.3										
	1.4	1	1								
	1.5			4			4		1		3
	小計	1	18	8	1	0	4	2	1	1	3
2. 声調と 関係なし	2.1	7	7	4	1	4	13	3	1	2	
	2.2	3	7		1	2	2	1			3
	2.3					2					
	2.4										
	2.5						1				
	2.6				1		1				
	小計	10	14	4	3	8	17	4	1	2	3
合計	合計	11	32	12	4	8	21	6	2	3	6
	総音節数	214	289	270	122	154	142	293	186	189	129
	割合 (%)	5.1	11.1	4.4	3.3	5.2	14.8	2.0	1.1	1.6	4.7

J-POP 広東語カバー曲における声調の楽音への影響 (1)～(5) まとめ (その2)

表6

21～30		21 捕	22 酒	23 癡	24 藍	25 G	26 環	27 冒	28 不	29 閉	30 3
1. 声調と 関係あり	1.1.1	3	3	1	10	2	1	2	6	3	10
	1.1.2							2			8
	1.1.3.1										
	1.1.3.2										
	1.2										
	1.3		1								
	1.4					3				1	1
	1.5								1	1	
	小計	3	4	1	10	5	1	4	7	5	19
2. 声調と 関係なし	2.1	8	2		4	5	24	3	1	3	4
	2.2	1	13	2	1		3	2		2	
	2.3				1						
	2.4										
	2.5										
	2.6		2				2		3		
	小計	9	17	2	6	5	29	5	4	5	4
合計	合計	12	21	3	16	10	30	9	11	10	23
	総音節数	136	211	142	203	149	310	316	302	209	308
	割合 (%)	8.8	10.0	2.1	7.9	6.7	9.7	2.8	3.6	4.8	7.5

表7

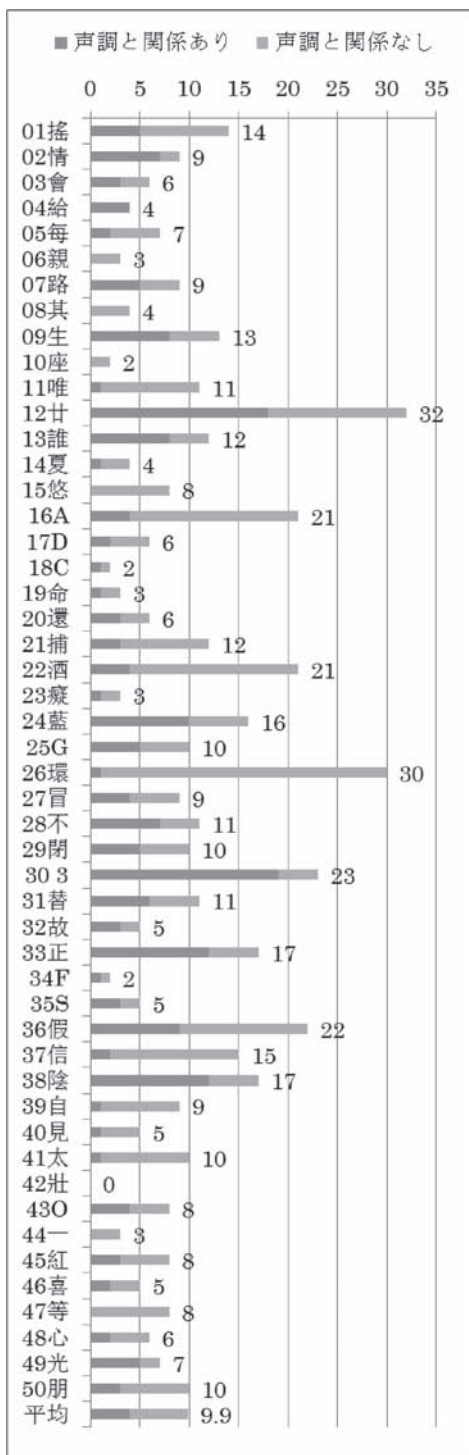
31~40		31 替	32 故	33 正	34 F	35 S	36 假	37 信	38 陰	39 自	40 見
1. 声調と 関係あり	1.1.1	4	1	8	1	3	2	2	1	1	
	1.1.2			4			3		3		
	1.1.3.1										
	1.1.3.2								7		
	1.2										
	1.3		2						1		
	1.4	1					2				1
	1.5	1					2				
	小計	6	3	12	1	3	9	2	12	1	1
2. 声調と 関係なし	2.1		1	3		2	12	11	1	8	4
	2.2	5	1	2			1	2	3		
	2.3										
	2.4										
	2.5										
	2.6				1				1		
	小計	5	2	5	1	2	13	13	5	8	4
合計	合計	11	5	17	2	5	22	15	17	9	5
	総音節数	170	303	199	224	221	274	270	202	260	278
	割合 (%)	6.5	1.7	8.5	0.9	2.3	8.0	5.6	8.4	3.5	1.8



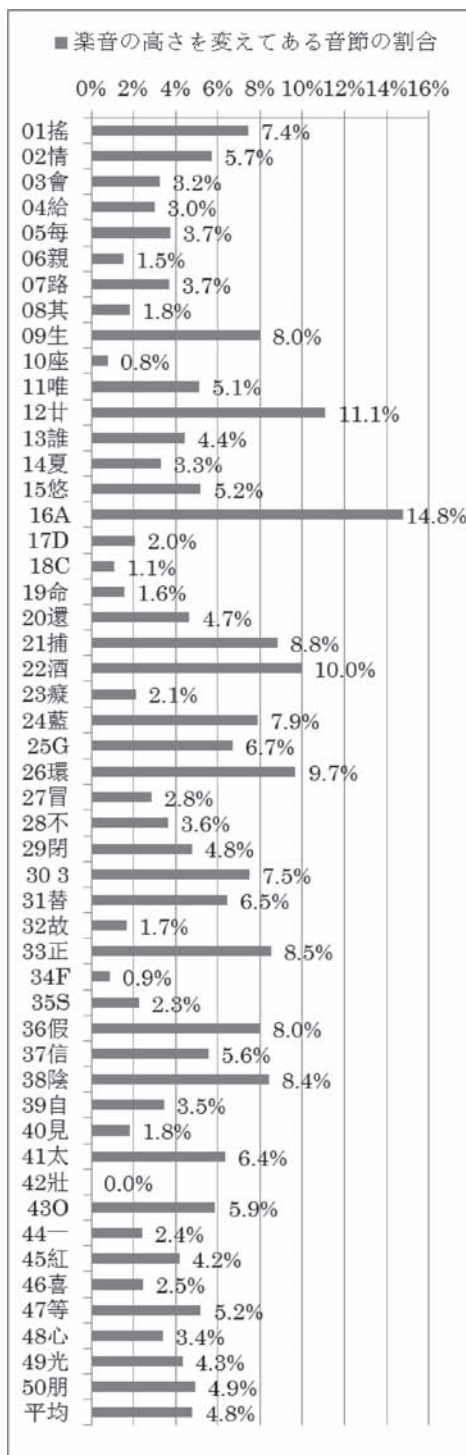
表8

41～50		41 太	42 壯	43 0	44 一	45 紅	46 喜	47 等	48 心	49 光	50 朋
1. 声調と 関係あり	1.1.1			4		3	2		1	1	2
	1.1.2										
	1.1.3.1										
	1.1.3.2										
	1.2										
	1.3										1
	1.4	1								4	
	1.5								1		
小計	1	0	4	0	3	2	0	2	5	3	
2. 声調と 関係なし	2.1	3			1	4	1	1	4	1	
	2.2	3		4	2		2	7		1	7
	2.3										
	2.4	3									
	2.5					1					
	2.6										
	小計	9	0	4	3	5	3	8	4	2	7
合計	合計	10	0	8	3	8	5	8	6	7	10
	総音節数	157	171	136	125	192	204	154	177	161	204
	割合 (%)	6.4	0.0	5.9	2.4	4.2	2.5	5.2	3.4	4.3	4.9

グラフ1



グラフ2



「1.1 音節末調値がオリジナルの楽音の高さに合わない。」のうち「1.1.1 その1音節の高さを変える。」は、50曲中35曲が有している。

「2.1 上昇/下降する2楽音を1楽音に変える。」は50曲中40曲、「2.2 直後の、より高い/低い楽音に向かうため、オリジナルの1楽音または同一の高さの2楽音を、カバーでは上昇/下降する2(～3)楽音に、或いは、直前の楽音から直後の楽音への渡りとなる1楽音に、それぞれ変えてある、と考えられる。」は50曲中33曲が、それぞれ有している。

「1.」を最も多く有していたのは「303」の19音節で、次いで「12廿」の18音節と続く。「2.」を最も多く有していたのは「26環」の29音節で、次いで「16A」の17音節と続く。

楽音の高さを変えてある音節が最も多かったのは「12廿」の32音節で、次いで「26環」の30音節と続く。逆に、最も少なかったのは「42壯」の0音節で、次いで「10座」・「18C」・「34F」の2音節と続く。

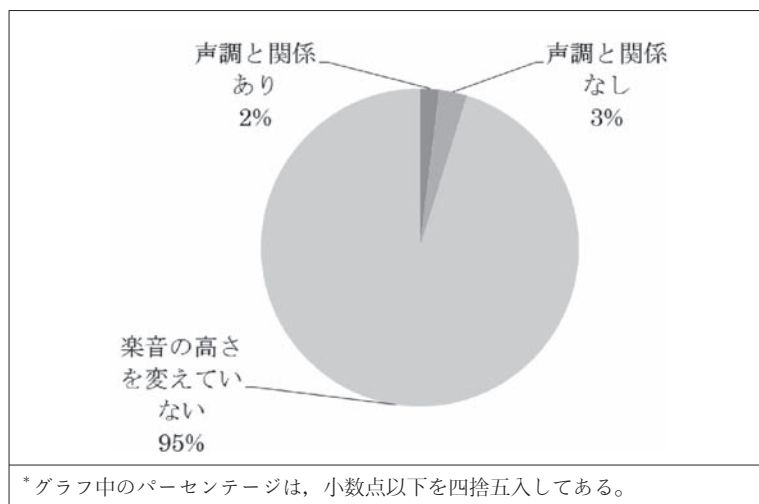
楽音の高さを変えてある音節の割合が最も高かったのは「16A」の14.8%、次いで「12廿」の11.1%と続く。逆に、最も低かったのは「42壯」の0%、次いで「10座」の0.8%と続く。

### 3. 50曲全体の状況

50曲全体の総音節数は10,289音節、楽音の高さを変えてある音節数は494音節、割合は4.8% (小数点以下第2位を四捨五入) で、「1.」(声調と関係あり) が202音節、割合は2.0% (同)、「2.」(声調と関係なし) が292音節、割合は2.8% (同)、と「2.」の方が多く、「1.」の約1.5倍あった。

平均すると、1曲あたりの音節数は206音節、楽音の高さを変えてある音節数は9.9音節で、「1.」は4.0音節(同)、「2.」は5.8音節(同)であった。概数で言うと、1曲200音節中、「1.」が4音節(2%)、「2.」が6音節(3%)、計10音節(5%)が楽音の高さを変えてある、と言える(グラフ3参照)。

グラフ3



50曲全体のタイプ別音節数およびその割合をまとめると、表9（小数点以下第2位を四捨五入）およびグラフ4（小数点以下を四捨五入）の如くである。（それぞれ四捨五入しているので、合計は必ずしも100%にならない。）

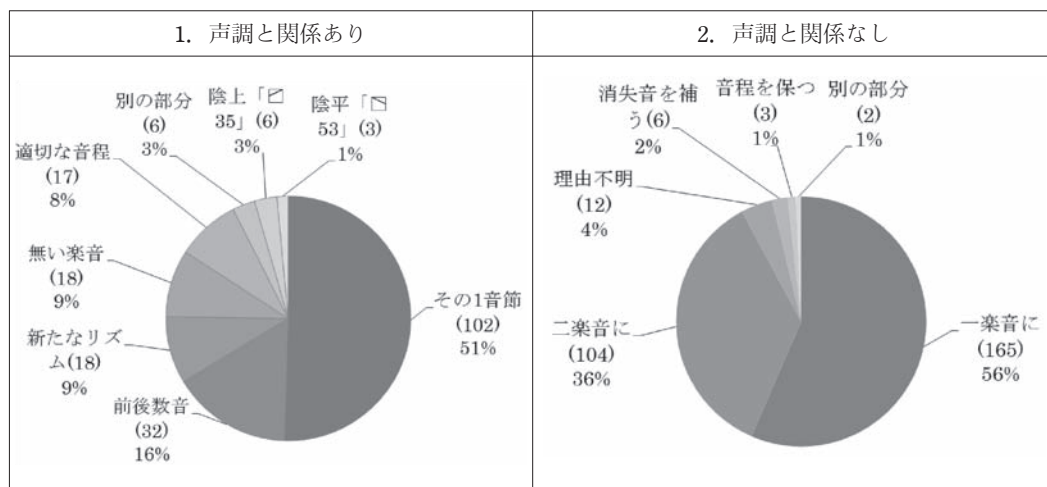
表9

	タイプ別の略称	音節数	割合 (%)
1. 声調と関係あり	1.1.1 その1音節	102	50.5
	1.1.2 前後数音	32	15.8
	1.1.3.1 別の部分	6	3.0
	1.1.3.2 新たなリズム	18	8.9
	1.2 陰平「☐53」	3	1.5
	1.3 陰上「☐35」	6	3.0
	1.4 適切な音程	17	8.4
	1.5 無い楽音	18	8.9
	小計	202	
2. 声調と関係なし	2.1 一楽音に	165	56.5
	2.2 二楽音に	104	35.6
	2.3 消失音を補う	6	2.1
	2.4 音程を保つ	3	1.0
	2.5 別の部分	2	0.7
	2.6 理由不明	12	4.1
		小計	292
計		494	

「1.」で最も多かったタイプは、「1.1 音節末調値がオリジナルの楽音の高さに合わない。」のうち「1.1.1 その1音節の高さを変える。」の102音節（51%）で約半分を占め、次いで「1.1.2 前後数音をまとめて高さを変える。」の32音節（16%）が5分の1弱を占める。

「2.」で最も多かったタイプは、「2.1 上昇／下降する2楽音を1楽音に変える。」の165音節（56%）で半分強を占め、次いで「2.2 直後の、より高い／低い楽音に向かうため、オリジナルの1楽音または同一の高さの2楽音を、カバーでは上昇／下降する2（～3）楽音に、或いは、直前の楽音から直後の楽音への渡りとなる1楽音に、それぞれ変えてある、と考えられる。」の104音節（36%）が約3分の1を占める。

グラフ4



\*グラフ中の、( )内は音節数を表わし、パーセンテージは小数点以下を四捨五入してある。

#### 4. 編曲者別の状況

樋口2013aでは、変え方の大胆さの違いについて、「『2.1』と『2.2』は、クラシックでいうところのportamento、カラオケでいうところの『しゃくり』(上昇)／『フォール』(下降)が、『2.1』ではオリジナル曲の方にあり、『2.2』ではカバー曲の方にあり、と解釈できるので、この点を考慮して『2.1』と『2.2』の音節数を除けば、『編曲者による』と言えよう。」と述べた。

樋口2013bでは、当時までに調査した40曲において、複数曲を編曲している7名の曲の、「2.1」と「2.2」を除いた、楽音の高さを変えてある1曲あたりの平均音節数について、「1人の編曲者の曲数が少ないので断言はできないが、鮑比達 (2.5)・杜自持 (3.0)・唐奕聰 (3.0) は少なく、盧東尼 (7.3) は中ぐらい、雷頌德 (9.5)・Yuen (Richard) (10.5)・Chung (Barry) (11.5) は多い、と『編曲者による』傾向が一定程度はっきり表われている。」と述べた。

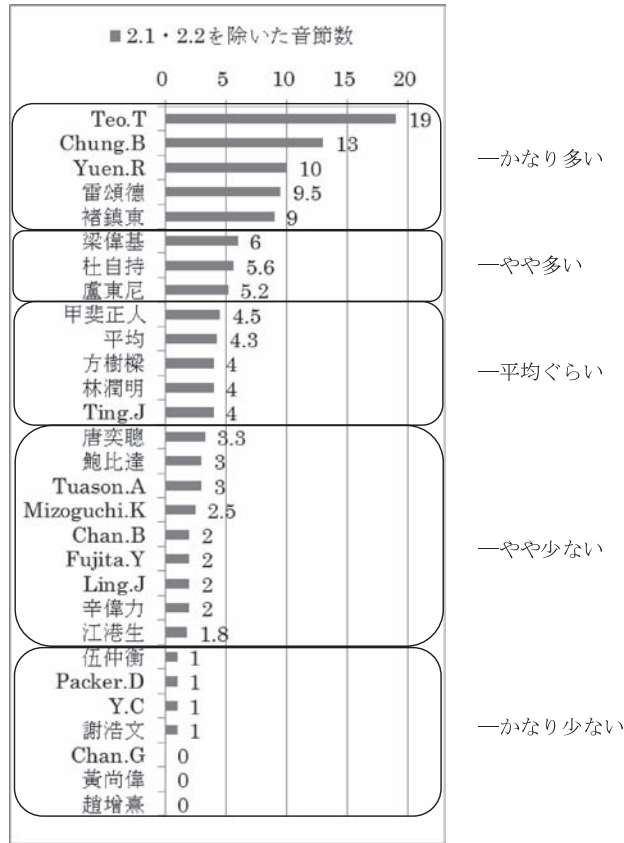
50曲について、編曲者別の状況をまとめると、表10とグラフ5の如くである(「平均」は小数点以下第2位を四捨五入)。表は、編曲者の千島式ローマ字／アルファベット順、同一編曲者の中では以前の拙稿で扱った順に並べた。グラフは、楽音の高さを変えてある音節数(同一編曲者に複数曲ある場合はその平均)の多い順に並べた。

表 10

No.	編曲者名	曲略称	2.1・2.2を 除いた音節数
1	鮑比達	1「搖」	5
		23「癡」	1
平均			3
2	Chan (Billy)	15「悠」	2
3	Chan (Gary)	10「座」	0
4	褚鎮東	36「假」	9
5	Chung (Barry)	9「生」	8
		12「廿」	18
平均			13
6	杜自持	3「會」	3
		4「給」	4
		13「誰」	8
		26「環」	3
平均			10
平均			5.6
7	方樹樑	45「紅」	4
8	Fujita Yoshihisa	34「F」	2
9	江港生	46「喜」	2
		47「等」	0
		48「心」 <sup>7)</sup>	2
		50「朋」 <sup>7)</sup>	3
平均			1.8
10	甲斐正人	21「捕」	3
		22「酒」	6
平均			4.5
11	林潤明	20「還」	3
		29「閉」	5
平均			4
12	Ling (Jim)	37「信」	2

No.	編曲者名	曲略称	2.1・2.2を 除いた音節数
13	盧東尼	24「藍」	11
		25「G」	5
		31「替」	6
		41「太」	4
平均			0
平均			5.2
14	梁偉基	7「路」	6
15	雷頌德	16「A」	6
		38「陰」 <sup>8)</sup>	13
平均			9.5
16	Mizoguchi (Kazuhiko)	17「D」	2
		35「S」	3
平均			2.5
17	伍仲衡	40「見」	1
18	Packer (Dave)	11「唯」	1
19	辛偉力	14「夏」	2
20	Teo (Terence)	30「3」	19
21	Ting (James)	27「冒」	4
22	唐奕聰	6「親」	1
		32「故」	3
		43「O」	4
		49「光」	5
平均			3.3
23	Tuason (Andrew)	5「每」	3
24	黃尚偉	8「其」	0
25	Y(C)	19「命」	1
26	Yuen (Richard)	2「情」	8
		33「正」	12
平均			10
27	謝浩文	39「自」	1
28	趙增熹	42「壯」	0

グラフ5



2.1・2.2を除いた音節数は、最も多かったのはTeo. T (30「3」1曲)の19音節で、次いでChung. B (9「生」・12「廿」2曲平均)の13音節と続く。逆に、最も少なかったのはChan. G (10「座」1曲)・黄尚偉 (8「其」1曲)・趙增熹 (42「壯」1曲)の0音節、次いで伍仲衡 (40「見」1曲)・Packer. D (11「唯」1曲)・Y. C (19「命」1曲)・謝浩文 (39「自」1曲)の1音節と続く。50曲の平均は4.3音節であった。

編曲者によっては曲数が1曲あるいは少ないので断言できないが、今のところ得られた例をみる限り、「かなり多い (19～9音節)」の5名 (Teo. T・Chung. B・Yuen. R・雷頌德・褚鎮東), 「やや多い (6～5.2音節)」の3名 (梁偉基・杜自持・盧東尼), 「平均ぐらい (4.5～4音節)」の4名 (甲斐正人・方樹樑・林潤明・Ting. J), 「やや少ない (3.3～1.8音節)」の9名 (唐奕聰・鮑比達・Tuason. A・Mizoguchi. K・Chan. B・Fujita. Y・Ling. J・辛偉力・江港生), 「かなり少ない (1～0音節)」の7名 (伍仲衡・Packer. D・Y. C・謝浩文・Chan. G・黄尚偉・趙增熹), に分けられる。

## 5. 「適切な音程に調整」タイプについて

樋口2014では、「直前／直後の音節との音程が広すぎる／狭すぎるので、適切な音程に調整し

である、と考えられる。」というタイプについて、「直前／直後の音節」－「当該音節」間の、音節末調値の全組合せ6通り中、それまで得られた3通り（「音節末調値5—同1」・「同5—同3」・「同3—同2」）について、「音節末調値間の周波数比」と「各音程の十二平均律の値」<sup>9)</sup>との関係を表にまとめた。

今回、新たに見つかった以下の例、

1. 音節末調値5—同1（調値差4）

「短6度」（半音9個）では狭すぎるので、「短7度」（半音11個）に広げてある、と考えられる。

ex. 当該「誰 söü<sup>4</sup> □」（音節末調値1）—直後「分 fan<sup>1</sup> □」（同5）（31「替」③）

2. 音節末調値5—同2（調値差3）

「短6度」（半音9個）では広すぎるので、「完全4度」（半音6個）に狭めてある、と考えられる。

ex. 当該「一 yat<sup>1</sup> □」（音節末調値5）—直後「直 zhik<sup>6</sup> □」（同2）（11「唯」◎）

3. 音節末調値3—同2（調値差1）

「長2度」（半音3個）では狭すぎるので、「短3度」（半音4個）に広げてある、と考えられる。

ex. 当該「在 zhoi<sup>6</sup> □」（音節末調値2）—直後「毎 mui<sup>5</sup> □」（同3）（12「甘」⑫）

を加えると（囲み部分）、表11の如くなる。

表11

音程	半音の数	十二平均律の値	音節末調値の組合せ						
			5-1	5-2	5-3	3-2			
			調値差	4	3	2	1		
音節末調値間の周波数比	1.50	1.49	1.26	1.18					
短7度	11個	1.78	○						
長6度	10個	1.68	↑						
短6度	9個	1.59	×	×					
完全5度	8個	1.50		○	↓		×		
増4度	7個	1.41		↑	↓		↓		
完全4度	6個	1.33		↑	○		↓	×	
長3度	5個	1.26		×		○	↓	↓	
短3度	4個	1.19				↑	○	○	○
長2度	3個	1.12				×		○	↑
短2度	2個	1.06						×	
完全1度	1個	1.00							×



「音節末調値5—同1 (調値差4)」は、「完全5度」(半音8個)を超える「短7度」(半音11個)の例もある。

「音節末調値5—同2 (調値差3)」の「完全4度」(半音6個)は、「同5—同1 (調値差4)」と「同5—同3 (調値差2)」の、ちょうど間に位置している。

## 6. 今後の展望

以上、「J-POP広東語カバー曲における声調の楽音への影響」について、これまで調査した50曲を振り返って中間報告のような形でまとめた。その様相についてかなり色々なことがわかってきたが、タイプによっては得られた例が少なく、特に「適切な音程に調整」タイプにおける「音節末調値3—同1 (調値差2)」・「同2—同1 (調値差1)」については例がまだ見つかっていないので、今後更に多くの曲を調査する必要があるだろう。

## 注

- 6) 繰り返される同一メロディーおよび歌詞は、重複してカウントしない。
- 7) 黄志翔と共同。
- 8) John Laudonと共同。
- 9) 「十二平均律」とは、1オクターブ(例えば、「do」から一つ上の「do」まで)を12等分した音程。小数点以下第3位を四捨五入。

## 参考文献 (参考文献は発行年順に並べた。)

- 石桁真礼生・丸田昭三・金光威和雄・末吉保雄・飯田隆・飯沼信義 1965『楽典 理論と実習』, 音楽之友社。  
下中邦彦 編集発行 1983『音楽大事典』第5巻, 「平均律」の項, 平凡社。  
張丹 主編 1984《中文多用字典》, 天宇圖書公司出版。  
Marjorie K. M. Chan 1987 “Tone and Melody in Cantonese”, Berkeley Linguistic Society, Proceeding of the 13<sup>th</sup> Annual Meeting, 1987, pp. 26-37, U.S.A.。  
千島英一 1991『標準広東語同音字表』, 東方書店。  
香港・萬里機構出版有限公司+東方書店 1996『広東語辞典 ポケット版』, 東方書店。  
白宛如 1998《廣州方言詞典》, 江蘇教育出版社。  
張双庆、林建平 1999《香港話音檔》, 上海教育出版社。  
スティープン・マッシュューズ&ヴァージニア・イップ 2000『広東語文法』, 千島英一&片岡新訳, 東方書店。  
(Stephen Matthews and Virginia Yip 1994“Cantonese: A Comprehensive Grammar”の日本語訳。)  
北京大学中文系 2003《汉语方音字汇》(第二版重排本), 语文出版社。  
千島英一 2005『東方広東語辞典』, 東方書店。  
Ho, Wing See Vincie 2006 “The tone-melody interface of popular songs written in tone languages”, 9<sup>th</sup> International Conference on Music Perception and Cognition, 2006, pp. 1414-1422, Italy。

矢部公啓2008『カラオケ・ファンに贈る 音楽用語解説』, ドレミ楽譜出版社。

飯田真紀2009「広東語の歌の話」, 『TONGXUE』第38号, pp. 16-19。

劉扳盛2010《廣州話普通話詞典》, 商務印書館。

樋口勇夫2010「J-POP広東語カバー曲における声調の楽音への影響」, 『名古屋学院大学論集一言語・文化篇一』22-1, pp. 17-40。

樋口勇夫2011「J-POP広東語カバー曲における声調の楽音への影響(2)」, 『名古屋学院大学論集一言語・文化篇一』23-1, pp. 33-62。

麥耘、譚步雲2011《實用廣州話分類詞典》, 商務印書館。

樋口勇夫2013a「J-POP広東語カバー曲における声調の楽音への影響(3)」, 『名古屋学院大学論集一言語・文化篇一』24-2, pp. 83-125。

樋口勇夫2013b「J-POP広東語カバー曲における声調の楽音への影響(4)」, 『名古屋学院大学論集一言語・文化篇一』25-1, pp. 13-58。

樋口勇夫2014「J-POP広東語カバー曲における声調の楽音への影響(5)」, 『名古屋学院大学論集一言語・文化篇一』26-1, pp. 21-57。

樋口勇夫2015「J-POP広東語カバー曲における声調の楽音への影響(1)~(5)まとめ(その1)」, 『名古屋学院大学論集一言語・文化篇一』26-2, pp. 45-86。

## 音源および歌詞の資料

### カバー曲

No.	曲名	歌手	作詞	編曲	年	レーベル	所収アルバム
1	搖擺口紅	林憶蓮	勞大剛	鮑比達	1985	Sony Music Entertainment (Hong Kong)	『憶蓮2000精選』(2000)
2	愛情I Don't Know	林憶蓮	潘源良	Richard Yuen	1985	Sony Music Entertainment (Hong Kong)	『憶蓮2000精選』(2000)
3	再會	關淑怡	林敏驄	杜自持	1989	ポリドール	『情濃歌集Asian Waveバラード・ヒット・カヴァーズ』(1994)
4	給我親愛的	張學友	簡寧	杜自持	1989	ポリドール	『情濃歌集Asian Waveバラード・ヒット・カヴァーズ』(1994)
5	每天愛你多一些	張學友	林振強	Andrew Tuason	1990	ニュートラス	『張學友情歌歲月精選~友情をこめて~』(1998)
6	我的親愛	黎明	劉卓輝	唐奕聰	1992	Polygram	『傾城之最』(1992)
7	陽光路上	黎瑞恩	向雪懷	梁偉基	1994	Universal	『環球2000超巨星系列黎瑞恩』(2000)

J-POP 廣東語カバー曲における声調の楽音への影響 (1)～(5) まとめ (その2)

No.	曲名	歌手	作詞	編曲	年	レーベル	所収アルバム
8	其實我很擔心	蘇永康	甄健強	黃尚偉	2000	Universal	『因為愛妳』(2000)
9	一生中一個你	鄭伊健	青 介	Barry Chung	2000	BMG	『Beautiful Life』(2000)
10	留座	陳慧琳	歐志深	Gary Chan	2000	Universal	『大日子』(2000)
11	唯獨你是不可取替	許志安	梁芷珊	Dave Packer	1993	Capital Artists	『驚喜交集17首』(1996)
12	廿世紀的戀人們	鄭伊健	張美賢	Barry Chung	1994	BMG	『伊健・13+』(1998)
13	誰令你心痴	張國榮	鄭國江	杜自持	1995	Capital Artists	『哥哥的前半生』(1996)
		陳潔靈					
14	留住夏季的風	孫耀威	潘偉源	辛偉力	1995	Golden Point Records	『happenings』(1995)
15	悠長假期	譚耀文	李 敏	Billy Chan	1998	Color Way Records	『不能言喻的』(1998)
16	AHHHHH!	黎 明	丁偉斌	雷頌德	1998	Sony Music Entertainment (Japan)	『If I Can See You Again』(1999)
			丁偉鳴				
17	DEPARTURES	葉佩雯	周禮茂	Kazuhiko Mizoguchi	1999	Rojam Entertainment	『RPG』(1999)
18	Can you celebrate?	葉佩雯	李 敏	Kazuhiko Mizoguchi	1999	Rojam Entertainment	『RPG』(1999)
19	我的命運	梁漢文	黃偉文	CY	2000	Capital Artists	『家長指引』(2000)
20	我還記得我是誰	陳慧珊	林 夕	林潤明	2001	Cinopoly Records	『自在』(2001)
21	捕風的漢子	譚詠麟	林振強	甲斐正人	1984	Poly Gram	『愛的根源』(1984)
22	酒紅色的心	譚詠麟	向雪懷	甲斐正人	1984	Poly Gram	『愛的根源』(1984)
23	癡情意外	陳慧嫻	潘源良	鮑比達	1986	Poly Gram	『陳慧嫻32首選』(1998)
			時葆茵				
24	藍雨	張學友	林振強	盧東尼	1986	Poly Gram	『相愛』(1986)
25	Don't Say Good Bye	譚詠麟	黃 真	盧東尼	1989	Poly Gram	『繼續浪漫』(1989)
26	環遊世界	SKY	徐繼宗	杜自持	2003	Cinopoly	『Basketball』(2003)
27	冒險後樂園	SKY	林若寧	James Ting	2003	Cinopoly	『Basketball』(2003)
28	不死傳說	陳奕迅	張 浩	杜自持	2003	Universal	『男人魅』(2005)

名古屋学院大学論集

No.	曲名	歌手	作詞	編曲	年	レーベル	所収アルバム
29	閉目入神	鄭中基	夏至	林潤明	2005	EMI	『Before After』 (2005)
30	3+1=1	Sunboy'z	夏至	Terence Teo	2006	Emperor Entertainment	『Sunboy'z All for 1』 (2007)
31	愛的替身	譚詠麟	向雪懷	盧東尼	1984	Poly Gram	『霧之戀』(1984)
32	愛的故事(上集)	孫耀威	潘偉源	唐奕聰	1994	星光唱片	『愛的故事(上集)』 (1994)
33	正在愛	陳曉東	周禮茂	Richard Yuen	1995	Poly Gram	『與我高飛』(1995)
34	Feel Like dance	葉佩雯	潘偉源	Yoshihisa Fujita	1999	Rojam Entertainment	『RPG』(1999)
35	Can't Stop Falling in Love	葉佩雯	周禮茂	Kazuhiko Mizoguchi	1999	Rojam Entertainment	『RPG』(1999)
36	假如我是假的	蕭正楠	黃偉文	褚鎮東	2004	Music Nation	『故事』(2004)
37	我信	王友良	夏至	Jim Ling	2007	恆藝亞洲	『Invitation』(2007)
38	陰天假期	衛蘭	林若寧	雷頌德 John Laudon	2008	A Music	『Serving You』(2008)
39	給自己的信	鍾舒漫	周耀揮	謝浩文	2009	Emperor Entertainment	『給自己的信』(2009)
40	再見不再見	陳柏宇	黃凱琪	伍仲衡	2010	Sony Music	『Put On』(2010)
41	太陽星辰	張學友	林振強	盧東尼	1987	Poly Gram	『Jacky 張學友』 (1987)
42	壯志驕陽	張學友	陳少琪	趙增熹	1991	Poly Gram	『一顆不變心』(1991)
43	Oh! 夜	黎明	陳少琪	唐奕聰	1991	Poly Gram	『是愛是緣』(1991)
44	一夜傾情	黎明	向雪懷	盧東尼	1992	Poly Gram	『傾城之最』(1992)
45	紅日	李克勤	李克勤	方樹樑	1992	Poly Gram	『紅日』(1992)
46	喜歡你是你	許志安	林振強	江港生	1992	Capital Artists	『喜歡你是你』(1992)
47	Chotto 等等	鄭秀文	周禮茂	江港生	1993	Capital Artists	『大報復』(1993)
48	心血	許志安	林振強	江港生 黃志翔	1994	Capital Artists	『heart』(1994)
49	陽光	黎明	劉卓輝	唐奕聰	1994	Poly Gram	『情緣新曲+精選』 (1994)

J-POP 広東語カバー曲における声調の楽音への影響 (1)～(5) まとめ (その2)

No.	曲名	歌手	作詞	編曲	年	レーベル	所収アルバム
50	朋友心	許志安	林振強	江港生	1994	Capital Artists	『heart』(1994)
		梁漢文 等		黃志翔			

オリジナル曲

No.	曲名	歌手	作詞	作曲	年	レーベル
1	Rock'n Rouge	松田聖子	松本 隆	呉田軽穂	1984	CBSソニー
2	天使のウィンク	松田聖子	尾崎亜美	尾崎亜美	1985	CBSソニー
3	オリビアを聴きながら	杏里	尾崎亜美	尾崎亜美	1978	フォーライフ ミュージック エンタテイメント
4	いとしのエリー	サザンオール スターズ	桑田佳祐	桑田佳祐	1979	ビクター音楽産業
5	真夏の果実	サザンオール スターズ	桑田佳祐	桑田佳祐	1990	ビクター TAISHITA
6	もう恋なんてしない	槇原敬之	槇原敬之	槇原敬之	1992	WEA MUSIC
7	大切なあなた	松田聖子	松田聖子	Seiko Matsuda	1993	ソニーレコード
				Ryo Ogura		
8	TSUNAMI	サザンオール スターズ	桑田佳祐	桑田佳祐	2000	ビクター TAISHITA
9	桜坂	福山雅治	福山雅治	福山雅治	2000	ユニバーサル ビクター
10	be alive	小柳ゆき	小柳ゆき	原 一博	2000	ワーナー ミュージック ジャパン
			樋口 侑			
11	世界中の誰よりきっと	中山美穂 &WANDS	上杉 昇	織田哲郎	1992	キングレコード
			中山美穂			
12	ラブ・ストーリーは突然に	小田和正	小田和正	小田和正	1991	ファンハウス
13	恋におちて - Fall in love -	小林明子	湯川れい子	小林明子	1985	ファンハウス
14	碧いうさぎ	酒井法子	牧穂エミ	織田哲郎	1995	ビクターエンタテ インメント

No.	曲名	歌手	作詞	作曲	年	レーベル
15	LA・LA・LA LOVE SONG	久保田利伸 with ナオミ キャンベル	久保田利伸	久保田利伸	1996	ソニーレコード
16	AHHHHH!	久保田利伸	久保田利伸	久保田利伸	1998	ソニー・ミュージックレコーズ
17	DEPARTURES	globe	小室哲哉	小室哲哉	1996	avex globe
18	CAN YOU CELEBRATE?	安室奈美恵	小室哲哉	小室哲哉	1997	avex trax
19	Squall	福山雅治	福山雅治	福山雅治	1999	BMG JAPAN
20	あなたのキスを数えま しょう － You were mine －	小柳ゆき	高柳 恋	中崎英也	1999	ワーナーミュージック・ジャパン
21	メリーアン	ALFEE	高見沢俊彦 高橋 研	高見沢俊彦	1983	F-LABEL
22	ワインレッドの心	安全地帯	井上陽水	玉置浩二	1983	キティレコード
23	碧い瞳のエリス	安全地帯	松井五郎	玉置浩二	1985	キティレコード
24	レイニーブルー	徳永英明	大木 誠	徳永英明	1986	ラジオシティレコード
25	輝きながら…	徳永英明	大津あきら	鈴木キサブロー	1987	アポロン
26	夜空ノムコウ	SMAP	スガシカオ	川村結花	1998	ビクターエンタテインメント
27	世界に一つだけの花	SMAP	槇原敬之	槇原敬之	2003	ビクターエンタテインメント
28	メリッサ	ポルノグラフィティ	新藤晴一	ak. homma	2003	SME Records
29	瞳をとじて	平井 堅	Ken Hirai	Ken Hirai	2004	デフスターレコーズ
30	PRECIOUS ONE	KAT-TUN	新 美香 白井裕紀	三上吉直	2006	J-One Records
31	思い出がいっぱい	H <sub>2</sub> O	阿木燿子	鈴木キサブロー	1983	キティレコード
32	ロード	THE 虎舞竜	高橋ジョージ	高橋ジョージ	1993	トライエム
33	シーソーゲーム ～勇敢な恋の歌～	Mr. Children	桜井和寿	桜井和寿	1995	トイズファクトリー
34	Feel Like dance	globe	小室哲哉	小室哲哉	1995	avex globe
35	Can't Stop Fallin' in Love	globe	小室哲哉	小室哲哉	1996	avex globe

J-POP 広東語カバー曲における声調の楽音への影響 (1)～(5) まとめ (その2)

No.	曲名	歌手	作詞	作曲	年	レーベル
36	さくら (独唱)	森山直太朗	森山直太朗	森山直太朗	2003	ユニバーサルJ
			御徒町颯			
37	Precious	伊藤由奈	野口 圭	田中隼人	2006	ソニー・ミュージックレコーズ
38	Endless Story	伊藤由奈	Dawn Ann Thomas	Dawn Ann Thomas	2005	ソニー・ミュージックレコーズ
			ats-(日本語詞)			
39	手紙 ～拝啓 十五の君へ～	アンジェラ・アキ	アンジェラ・アキ	アンジェラ・アキ	2008	エピックレコード
40	僕は君に恋をする	平井 堅	平井 堅	平井 堅	2009	デフスターレコーズ
41	BIRDS	徳永英明	大津あきら	徳永英明	1987	アポロン
42	愛は勝つ	KAN	KAN	KAN	1990	ポリドール
43	Oh! Yeah!	小田和正	小田和正	小田和正	1991	ファンハウス
44	恋の予感	安全地帯	井上陽水	玉置浩二	1984	キティレコード
45	それが大事	大事MAN ブラザーズバンド	立川俊之	立川俊之	1991	ファンハウス
46	涙のキッス	サザンオール スターズ	桑田佳祐	桑田佳祐	1992	ビクター TAISHITA
47	チョット	大黒摩季	大黒摩季	織田哲郎	1993	東芝EMI
48	翼を広げて	DEEN	坂井泉水	織田哲郎	1993	B-Gram RECORDS
49	All My Loving	福山雅治	福山雅治	福山雅治	1993	BMG JAPAN
50	空と君のあいだに	中島みゆき	中島みゆき	中島みゆき	1994	ポニーキャニオン

## 付記

本稿執筆にあたり、今回も楽譜についてご助言を賜った、もと本学職員でオルガニストの有田知子氏に、感謝申し上げたい。(但し、楽譜に間違いがある場合は、全て筆者の責任に帰する。)